



遠足楽しかったよ

1年生

円いうんていを鉄棒みたいにくら下がる
ことができてうれしかったです。手に豆が
できるくらいしました。

初めての道を通るのが楽しかったです。
友達といっぱい鬼ごっこができてうれし
かったです。

みんなとお弁当を食べておいしかった
し、楽しかったです。次の遠足も楽しみ
です。

2年生

今日は待ちに待った遠足でした。行きは
しんどかったけれど、公園に着くと疲れが
吹き飛びました。公園は遊具がたくさんあ
りました。鬼ごっこを2回しました。たく
さん遊べて楽しかったです。帰りも疲れた
けれど、友達とたくさん遊んだことを思い
出すと、また遊びたいと思いました。

3年生

三島公園に行きました。すべり台やブラ
ンコ、シーソーなどで思い切り遊びまし
た。友達と鬼ごっこもしました。とても楽し
かったです。お弁当とおやつは、クラスの友
達と一緒に食べました。とてもおいし
かったです。最高の思い出になりました。

4年生

行きに川沿いを通ったので、国語科で学
習しているチョウが紫の花に集まる様子を
度々見ました。杖ノ淵公園は水のきれいな
公園でした。私は友達と大きな遊具で遊
んだり、東屋で休んだりしました。お弁当
を食べるときは木陰で気持ち良い風を感じ
ました。もう一度家族で行ってみたいです。

修学旅行に行ってきました！

6年主任

「めちゃくちゃ楽しかった。」「まだ帰りたくない。」などと、帰りのバスの中で口々に言
う子どもたちの姿を見ながら、ほっとすると同時に、満足を感じる自分がいました。5
月29日（金）・30日（土）の二日間、広島方面への修学旅行に行ってきました。

1日目は、広島風お好み焼きを食べたり、厳島神社・宮島水族館の見学やもみじ饅頭の
焼き体験をしたりしました。2日目は、広島平和記念公園や原爆ドームの見学、慰霊碑巡
りの後、セレモニーを行いました。セレモニーが始まった瞬間のあの厳かな空気感、そして、
澄んだ空気の中で響き渡る子どもたちの平和を祈る歌声、胸に熱いものが込み上げる思いを
みんなで共有しました。子どもたちの平和を祈る気持ちが表れたセレモニーとなりました。
みろくの里では、アトラクションを楽しむこともできました。

1泊2日の修学旅行で子どもたちは、普段の学校生活では経験できないことをたくさんし
ました。それらの活動に真摯に取り組むことを通して、どんどん成長していく子どもたちの
姿を目の当たりにすることができ、とてもうれしかったです。修学旅行で学んだ
ことを生かして、これからも6年生として、活躍していくことを期待し、

応援していきます。

最後に、修学旅行の事前のや、温かいお見送りやお出迎えをして
くださった保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

東っ子の仲間入りをしました

第1学年主任

5月12日に「1年生を迎える会」がありました。1年生は、6年生からのプレゼントの王冠をかぶって、ときどきしながら入場しました。上学年からスーパー東っ子になる方法を教えてもらったり、クイズやじゃんけん、玉入れ、魔法のじゅうたんなどのゲームに参加したりするなど盛りだくさんの出し物を楽しみました。1年生は、「校歌」と「ともだちになるために」を歌って、お礼の気持ちを伝えました。全校のみんなに温かく迎えてもらっていることを感じることができ、笑顔一杯の集会となりました。縦割り班活動も始まり、清掃活動やなかよし遊びなどの異学年交流が増え、1年生も東っ子の仲間入りをしています。優しいお兄さんお姉さんたちとの活動を楽しみながら、スーパー東っ子になれるように、1年生も成長していきます。

避難訓練

避難訓練担当

5月22日に、地震の発生後、理科室から火災が起こったことを想定した避難訓練を実施しました。進級・入学して約2か月が過ぎ、新しい学級にも慣れてきた中での訓練となりましたが、子どもたちは真剣な態度で取り組むことができました。

緊急地震速報の音楽を合図に訓練が始まりました。まず、子どもたちは机の下にもぐり、頭や首を守る姿勢を取りました。どの学年も落ち着いて行動していました。この訓練で地震の際には、まず、自分の頭や首を守ることがとても大切であることを改めて確認することができました。

揺れが収まった後は、教師の指示をよく聞き、「お・は・し・も・ち」の合言葉を意識しながら、落ち着いて運動場へ避難しました。避難経路や非常口などを確認し、真剣な表情で訓練に臨むことができました。

今回は消防署の方から避難時の大切なポイントについてお話をいただきました。火災時には、煙を吸わないように口や鼻を覆うことが大切であり、ハンカチやマスクがない場合は、服の首元を口に当てることで代わりになることを教えていただきました。また、マスクは煙を完全に防げるわけではないため、過信してはいけないことも学びました。子どもたちは真剣に話を聞き、防災についての理解を深めることができました。

校長先生からは、「自分の命は自分で守ること」「周りの人と協力し、先生の話をしっかり聞くこと」について、そして、「今日学んだことや感じたことを、ぜひおうちの人にも伝えてほしい」というお話がありました。

地震や火災などの災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。学校にいる時間だけでなく、登下校中や放課後、休日に、家庭や公園で過ごしている時に起こる可能性もあります。学校では今後も様々な状況を想定した避難訓練を実施していきます。御家庭でも、避難場所や避難経路、連絡方法などを確認し、「自分の命は自分で守る」ことについて、ぜひ話し合ってみてください。